

雪 冬季少年のバス
から多くのことを学んだ3日間

日ごろ接することのない雪に親しみ、集団生活を通して互いの交流を深める「冬季少年のバス」が、1月25日から3日間、島根県の琴引スキー場で行われました。青少年育成町民会議の主催で、町内の小6から中2までの28人が参加。初めてゲレンデに立った子も、スキーの基本をしっかりとマスターでき、友情も深めた貴重な3日間の研修でした。



暗闇にキラキラと浮かぶ銀世界、夜はナイターでスキーを満喫しました。

福智町を代表して主張した中尾さん、演題は『話し合う。その素晴らしさ。』



思 わたしの主張田川地区大会
いを素直にしっかりと主張

2月2日に川崎町勤労青少年ホールで「わたしの主張大会」が行われ、田川地区の小中学生9人が社会への意見や日常で感じたことなどを発表しました。方城中2年の中尾恵子さん(弁城)が、世界水フォーラムでの経験を語り「話し合いを通じて、幅広い知識を身に付け、大切な友だちをたくさん作っていきたい」と約200人が聴き入る会場に語りかけました。

町 旧赤池町三校合同PTA教育講演会
出身の武友さん鉄人を語る

金田出身のトライアスロン選手・武友寛さんを講師に迎えた講演会が2月3日に市場小で開かれました。上野小・市場小・赤池中の保護者や教員など90人が参加。挫折を重ねて全国水泳大会で優勝し、過酷なトライアスロンに挑戦するまでの体験談を話した武友さんは「その気にさせて目標を持たせる事が大切」と、子どもを伸ばすポイントを伝えました。



アイアンマンジャパンで年齢別優勝、世界大会出場の経験を持つ武友寛さん。

メッセージが印刷されたつり革は、4月から「なのはな号」に導入されます。



あ へいちくつり革オーナー募集
あなたのメッセージがつり革に

へいちくに新たなアイデア企画が誕生しました。その名も「つり革オーナー」。年額5千円の出資で、列車内のつり革のメッセージ板(縦8寸、横8寸)の両面に、お祝いや家族への感謝の言葉、店のPRなど好きな言葉(2行24文字まで)を載せられます。申込締切は3月14日まで、先着290本で締め切り予定です。☎ 平成筑豊鉄道 ☎ 22-1000

夢中でボールを追いかけると、10分間はあっという間。(小学校低学年の部の元気あふれるプレイ)



エ 子ども会フットサル大会
ンジョイ! フットサル

福智町子ども会育成連絡会主催のフットサル大会が、2月17日に中央公民館と赤池体育センターで行われました。フットサルは、年齢や性別に関係なく楽しめる手軽な室内サッカーです。この大会に福智町内から10チーム約60人の少年少女が参加。小学校低学年・高学年と中学生の部に分かれ、1チーム5人の5分ハーフルールで元気にコートを駆け回りました。小学校低学年の部に参加した中村龍太郎くん(人見)は「ゴールを決めてラッキーでした。体育館のサッカーは、思いっきり滑り込めて楽しかったので、またしたいです」と声を弾ませていました。

チ 谷川七斗さん九州選抜バドミントン大会で優勝
ームでつかんだ全国大会への切符

自由ヶ丘高校(北九州市)2年生の谷川七斗さん(赤池)が、12月22・23日に宮崎市で行われた全九州高校選抜バドミントン大会の団体戦で優勝し、3月下旬に大分県日田市で行われる全国高校選抜バドミントン大会に出場します。ダブルスでチームの勝利に貢献した谷川さんは「準決勝以降は接戦で緊張しましたが、ベンチと観席の力強い応援が後押ししてくれました。全国大会ではどんな相手でも前向きな気持ちで、思いっきりぶつかっていきます」と初の全国大会に向け、力強く抱負を語ってくれました。そして「自分の活躍が、赤池中バドミントン部の励みになればうれしいです」と自らが築立った部の後輩たちにもエールを送りました。



谷川さんの持ち味は、前衛のプレーで前向きな気持ち。

青葉会のみさんの指導で「赤ちゃんを抱くように」丁寧に苗を扱う子どもたち。



春 金田小3年生と青葉会が花の苗植え
の準備のお手伝い

「町を花いっぱいにするお手伝いがしたい」と、2月21日に金田小3年生98人が、高齢者生きがい農園で青葉会と花の苗植えを行いました。温かいハウス内で上着を脱いだ子どもたちは、約1万株のマーゴルドの苗を手際よくポットに植えていきました。この苗は、町内の公共機関や地域に配布され、きれいな花を咲かせます。春はもうすぐ、楽しみですね。